

みんなの暮らしとつながっています。

10

はまだ議会だより mini

新年のごあいさつ



新年あけましておめでとうございます。

昨年10月から新たな顔ぶれでスタートした浜田市議会。議会広報広聴委員会は、新人3人を含む10人での活動が始まりました。

新しいスローガンは、「議会を“より”身边に」。コロナ禍においても広聴機能が低下しないよう、努めます。また、情報発信はタイムリーに。ホームページやこのはまだ議会だよりminiの活用が今後の課題です。目指すは、皆さんとの双方向の関係構築。本年もどうぞよろしくお願ひいたします。

(議会広報広聴委員会)

周布橋の現状～仮設歩道橋建設へ～

周布橋は、昨年の8月豪雨被災により現在も通行止めが続き、周辺の皆さまには長期間のご不便をおかけしています。本橋の架け替えには数年（5年程度）の期間を要するため、歩行者、シニアカーなどの通行可能な仮設歩道橋を設置することでご不便を解消すべく、市と工事施工者は、困難であった仮設鋼材の調達や施工に工夫を凝らし工程短縮に取組んでおられます。新年を迎える、仮設歩道橋整備工事の現状と今後の予定を頂いた計画工程表は右枠のとおりです。

(産業建設委員会)

現在	詳細設計、家屋調査
1月中旬	河川内仮設道路 (資材運搬、橋脚基礎杭打設)
2月上旬	左岸橋台基礎杭打設 (左岸:治和側、右岸:周布側)
2月中旬	橋脚基礎杭打設、随時上部工 (橋桁、覆工板)
2月下旬	右岸橋台基礎杭打設、上部工
3月	上部工、両岸の取付工事
3月末	通行開始

議員のつぶやき

映画 プリズン・サークル

この施設がなければ、子どもたちの声は、まちの賑わいはどうなっていただろう。幼少期からいじめや虐待など悲惨な経験をした受刑者が更生に向けて取組む姿、地域の方への感謝。彼らは二度と過ちを繰り返しません。文通、盲導犬、構外作業などで関わった方の目に涙が見えました。

(上野茂)



議長日誌

11/17 行政視察の受け入れ

宮城県仙台市議会の公明党仙台市議団の方々からの依頼で、当市の「移動期日前投票所」の取組についての行政視察を受け入れました。コロナ禍でZoomを使った対応でした。オンライン視察が普及することで、現場の空気感などの把握は難しいですが、当市に居ながら先進地の取組を学ぶことができます。



浜田市議会はSDGsを推進しています。